



仕事と家庭のバランスを

私たちは、仕事と家庭が両立できる職場環境を整えます。また手間をかけずバランスのよい食事がとれる即食・時短・簡便な商品の品揃えをすることで、女性の家事負担を減らすことを目指します。

くるみん認定

次世代育成支援対策推進法にもとづき厚生労働大臣が企業に対して行う認定で「子育てサポート企業」として3505社(2021年1月末時点)が認定されています。

ナルスでは2013年に、原信は2017年にくるみん認定を受けました。今後も、仕事と子育てを両立させることができ、従業員が働きやすく、その能力を十分に発揮できる職場環境を整備するため、取り組んでまいります。



くるみんマーク

ハッピー・パートナー企業登録

新潟県では、仕事と家庭生活などが両立できるよう職場環境を整え、女性労働者の育成・登用などに積極的に取り組む企業を「ハッピー・パートナー企業(新潟県男女共同参画推進企業)」として認定しています。

原信とナルスは、ハッピー・パートナー企業であり、男女がともに働きやすいよう、職場の環境整備に取り組んでいます。

群馬県いきいきGカンパニー認証

群馬県では、育児・介護と仕事の両立、職場における女性の活躍推進、従業員のワーク・ライフ・バランスの推進等に取り組む県内事業所を、「群馬県いきいきGカンパニー」として認証しています。フレッセイではゴールド認証を取得し、女性の活躍、すべての従業員に働きやすい環境を整える環境づくりを推進しています。



群馬県いきいき
Gカンパニー認証書

育児介護休業制度

アクシアル リテイリングでは、育児や介護と仕事を両立し、働き続けることができるよう、法律に基づき育児介護休業制度を設けています。また原信とナルスでは、従業員向けに「出産・育児休業制度説明会」を開催しています。制度の説明の他に、育児休業を経て復帰した社員による体験談発表を行っています。一人として同じでない出産時の体験や復帰後の仕事と育児を両立のコツなど、経験者だからこそ話せる内容が毎回好評です。

女性だけでなく男性の育児休業取得への関心が高まっており、2020年度は原信で8名の男性が育児休業を取得しました。

従業員の声

良質な仕事は家庭から

よい仕事はよい家庭からと聞きます。妻が妊娠し、私も共に育児をしていきたいとの思いから育児休暇を取得しました。

初めての取得でしたが、ミルク担当、入浴担当、お散歩担当などの分担を決め、楽しみながら育児を担うことができ、休みを頂いたことに感謝しています。

これからも仕事と家庭を両立し、楽しんで子育てをしていきたいと思っています。



原信 寺沢店
青果部門チーフ 中村真之

ニューコンセプトII+^{ツープラス}

原信とナルスでは、お客様の環境変化に合わせて2010年から「ニューコンセプトII」として『新しい商品展開』『あかめけた売場』『生産性の向上』のテーマを設けたお店作りを開始し、2015年からは更なる『豊かさ・楽しさ・便利さ』をご提供する「ニューコンセプトII+」の展開を推進しています。

食生活の多様化に合わせたサラダ提案の充実や、健康ニーズに沿った魚惣菜の提案、簡単に調理ができる簡便商品の展開など、食シーンに合わせた商品づくりやライブ感あふれる売場づくりに取り組んでいます。



フレッセイMD2.0

フレッセイMD2.0は『美味しさ』『健康生活』『簡単・便利』の3つのキーワードをベースに2021年2月改装の南大類店にて更に進化しました。惣菜・ベーカリー部門では美味しさを更に追求し、店内製造にこだわった「具材の大きなおにぎり」や「自家製とろけるプリン」の販売を開始しました。また「おさかな惣菜」に水産部門の「極醸塩銀鮭」を使った「焼鮭」を展開したり、人気の「手造りおはぎ」で使用している「北海道産小豆使用あんこ」を使った「どら焼き」や「もなか」などを販売しました。



自家製とろけるプリン



おさかな惣菜



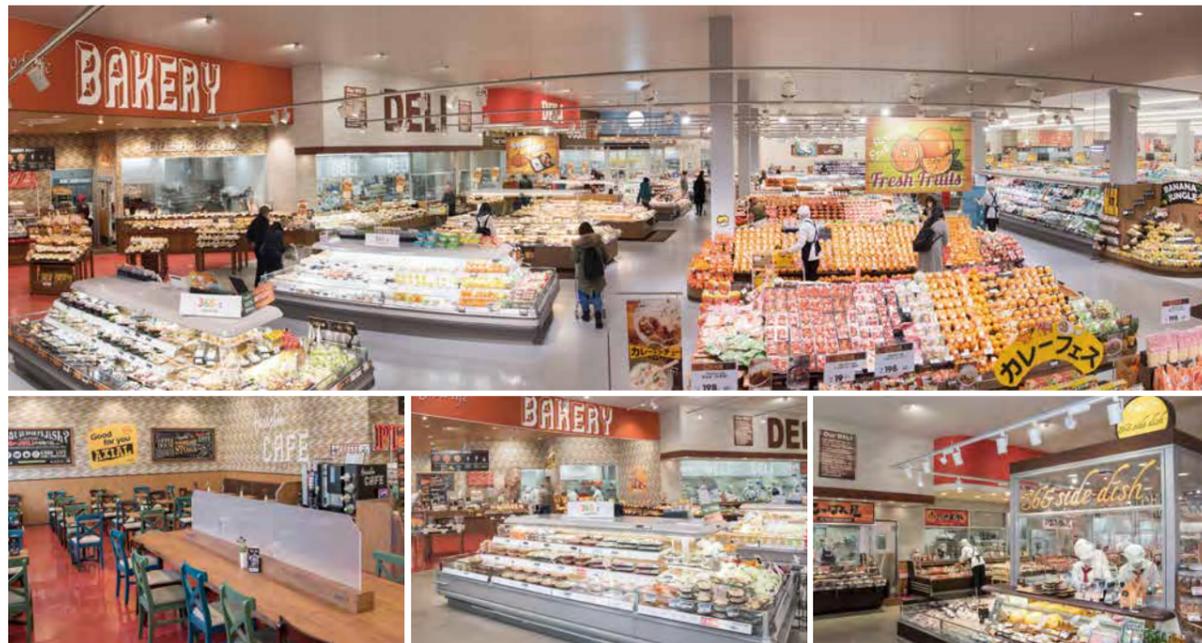
手造りおはぎ



仕事と家庭のバランスを

セントラルマーケット

セントラルマーケットは広い売場面積と駐車場と深い商圏をもつことを条件に、『専門性』『ライブ感』『情報発信』のコンセプトで幅広いお客様からご利用いただけるように商品と提案を磨きあげたお店です。現在「川崎店」「河渡店」「小出東店」の3店舗を展開しています。



エクスプレスマーケット

お手軽にお買い物ができるお店として、小商圏型のフォーマットをエクスプレスマーケットとして展開しています。現在「城岡店」と「旭岡店」の2店舗があります。



即食・簡便商品

即食・簡便需要にあわせた商品を展開しています。フライパン一つで調理ができる「Pa!とCOOK」、電子レンジで手軽に作れる「Pa!とDELI」などの商品の取り扱いを拡大しています。



Pa!とDELI



輸送エネルギーを減らす

電気やガス、ガソリンや軽油などのエネルギーは生活に不可欠ですが、気候変動を助長する最大の要素はエネルギーであり、全世界の温室効果ガス排出量の約60%を占めています。私たちは、物流に使われるエネルギーのムダをなくすことを目指します。

ロジスティクスの強化

お客様に安定的に、よりお求めやすい価格で商品をご提供できるよう、新潟県長岡市と上越市、群馬県前橋市の3か所に、DC(在庫型物流センター)、CHILDセンター(冷蔵物流センター)を配置しています。

また、ローリー中之島プロセスセンターでは、店舗での生鮮商品の製造を集約させることなどで、製造プロセスの効率化を行っています。

物流・製造の効率化により、エネルギーの削減になります。



物流におけるエネルギーの削減

アクシアル リテイリングでは、物流網全体で燃料が削減できる取り組みを進めています。

店舗に商品を配送したトラックが、その店舗近隣のお取引先様の工場に向かいます。そしてお取引先様の商品を積み込み、当社CHILDセンターに戻ってくることで、できる限り荷台が空の状態で行くことがないように取り組みをすすめています。



宅配便ロッカーの設置

宅配便ロッカー「PUDOステーション」(原信17店舗、ナルス2店舗、フレッセイ36店舗)、「Amazon Hub」(原信15店舗、フレッセイ11店舗)をアクシアル リテイリングの一部店舗店頭を設置しています。ご自宅で宅配便のお荷物を受け取ることが出来ない場合に、受け取り先とし店頭設置の宅配ロッカーを指定していただくことで、お客様へ待ち時間解消等の利便性を提供し、再配達・ドライバー不足問題など社会的な課題の解消に貢献しています。



Amazon Hub

PUDOステーション